

秋田県校友会第44回同窓生の集い

令和5年7月8日（土）秋田市のANAクラウンプラザホテル秋田において、「第44回同窓生の集い」が本部から産業動物内科学研究室の風間啓先生をお迎えし、県内同窓生12名が出席して開催されました。コロナ禍で対面での開催を控えておりましたが3年ぶり開催となりました。物故者への黙祷を行った後、総会では佐藤政善会長（S52年卒）のあいさつに始まり、令和4年度会務報告及び決算報告、令和5年度事業計画及び収支予算案について審議され、満場一致で原案どおり承認されました。また、役員改選（任期2年）が行われ、新たに柿崎正博会長（S51年卒）、藤田歩事務局長（H4年卒）を選出、役員の一部交代が承認されました。研修会では、秋田市食肉衛生検査所の蒔苗修会員（S54年卒）から「食肉の安全安心への取り組み」と題して、職場で行っている「親子でしょっけん」事業の活動内容についての紹介がありました。

講話では、風間先生から大学の近況や卒業生の動向、研究室の詳細なお話をいただき、県内に勤務する獣医師の減少問題もあり就職状況について会員から現状等についての意見交換がありました。

懇親会は、佐藤林治相談役（S41年卒）の乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中で学生時代の思い出や同窓会の活性化、将来展望についてと話が弾み、風間先生を囲んでにぎやかな時間を過ごし、原田誠三郎相談役（S45年卒）の締めで来年度の再会を期し懇親会を終了した。

最後に、大変お忙しい中ご出席いただいた風間啓先生に感謝申し上げますとともに、同窓会の益々の発展を祈念し報告とします。

（事務局： 蒔苗 修 S54年卒）

